

世界遺産における 自然と文化の連携の可能性～ 兵庫・徳島「鳴門海峡の渦潮」に関連して

兵庫県と徳島県は一体となって「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組を進めています。このたび世界遺産における自然と文化の連携の可能性について講演をいただき、今後の取り組むべき課題や方向性を探ります。



日時

令和3年

3月19日(金)

14:30～15:45

会場

オンライン開催
(Cisco Webexを利用)

※受講にはPCなどの端末とインターネット環境が必要です。

参加費
無料

定員
100名



講師 **吉田 正人 氏** 筑波大学教授・博士（世界遺産学）

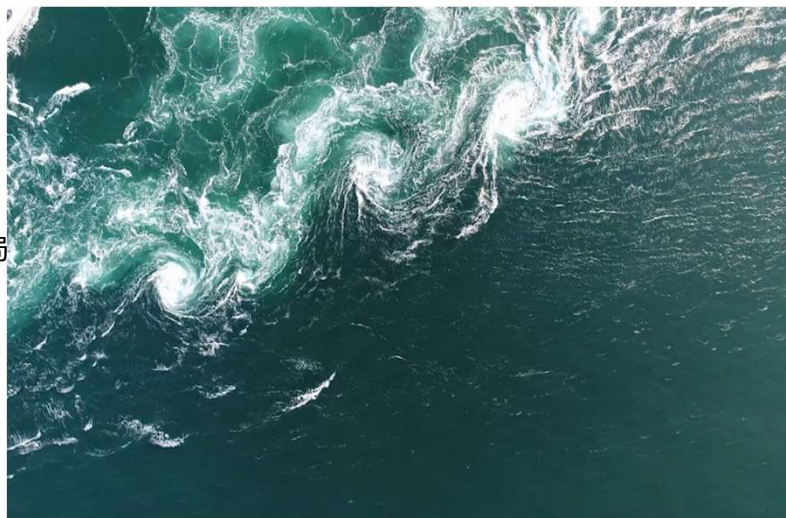
1956年千葉県生まれ。日本自然保護協会研究員時代に世界遺産条約の批准推進に携わり、IUCN（国際自然保護連合）世界保護地域委員会委員として自然遺産の評価などに携わる。小笠原諸島世界自然遺産科学委員会委員、富士山世界文化遺産学術委員会委員などを務める。また、2017年からは、ユネスコチェアプログラム「アジア太平洋の遺産保護における自然と文化のリンケージ」のチェアホルダーを務める。現在、筑波大学大学院世界遺産専攻・世界文化遺産学専攻専攻長。

主催

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会

お問い合わせ先

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会事務局
(兵庫県淡路県民局)
TEL : 0799-26-2085 FAX : 0799-24-6934



お申し込み方法

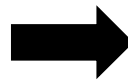
参加を希望される方は、3月10日（水）までに
QRコードにてお申し込みください。

FAXまたはメールでもお申し込み可能です。

参加申込された方に受講URLをメールでご案内します。

※定員数超過などにより、ご参加いただけない場合はご了承ください。

参加申込はこちらのQRコードから



FAX

0799-24-6934

メール

awajiuzu@pref.hyogo.lg.jp

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会事務局

FAX送信票

氏名	
団体名	
所属	
電話番号	
メールアドレス	